いわき毎夕

発行所 いわき毎夕新聞社
発行人 志賀積善
常磐市三函243
平市紺屋町14
連絡 電話2409

おもちゃのデパート
たつみや
小野町荒町

平署、小川小不正入札にメス

野村(副議長)斑目町議らを調べる

財産区では三百万円の寄附保留

小川町小川小学校改築工事=工費九百二十六万八千円=の入札をめぐって入札からオミットされた業者や町民から建築委員の一部に不明朗な動きがあったのではないかと騒がれていた問題は二十五日平署で業者からもてなしを受けたという野村政之副議長と斑目亀雄議員の出頭を求め収賄容疑で調べたが、同日両議員を一応帰宅させた。このため学校建築に三百万円を出す予定だった上下小川財産区では二十六日の財産管理委員会で他の事情もあるがこの問題が解決するまで一時保留することになり同委員会の席上、若松町長は内容は分らないが野村、斑目両議員が二十五日平署の調べを受けたと質問に釈明した。なお野村議員は二十六日若松町長に工事委員の辞任届を出したが、町の一部有力者は副議長の要職ならば工事委員だけの辞任ではあいまいだ。もっと道義的責任があるだろうと両議員を批判しており、問題は大きくなってきた。

小川議会 調査委で究明せよ

入札問題で騒がれている小川小学校の建築工事は遂に議会問題に発展するようで二十九日午前十時から開く町議会ではこの問題が取上げられるものと見られているが、同町上小川の田久兼治議員は議会に調査委員会を設け、真相を究明すべきだと二十七日次のように語った。学校建築は去る四月の選挙前の議会で決ったことで新議員の私らには分らなかった。工事委員の任命も議会の承認を得ず、土地買収、入札の方法などはなんの話もないので七、八月の両議会で注意した。自治法では町政執行者に専決処分権はあるといっても、もっと民主的にやるべきでなかったか、二十九日の町議会に調査委員会をつくり、事の真相を究明、議会名で声明書を出すよう動議を出す。

若松町長談 =野村議員が建築工事委員の辞任届を出したのは事実だが、財産区の三百万円寄附の一時保留はこの問題が直接原因ではない。

平署捜査二課吉成係長談=参考人でなく収賄容疑で二人を調べた。

常磐市会から

健康保険条例改正の問題点

過日行われた常磐市の臨時市議会で健康保険税条例の一部を改正する条例制定についてという議案が提出されたが撤回された。三十四年度当初予算編成時に課税総額を八百万円とし、これの収納率を八十パーセントと予想、現年度分税収入を六百四十万円計上したが諸般の状勢からどうしても八百五十万円所用となり、これが確保のため条例第五条の税率の所得割百分の六五を百分の七十三、資産割百分の七を百分の七・四、被保険者均等割二百五十円を三百三十円、世帯平等割四百九十円を六百円に値上げせざるを得ない必要に迫られたというのが提案理由であった。ところが議会に提案しない前に、この改正条例にもとづいて保険税第三期の令書が市民に交付されてしまったのである。たしかに事情はいろいろあるだろう。二十九年から三十三年までに滞納額が五百三十万円にも達し、七十パーセントくらいの収納率があるのだから、財政的に正常な状態にもどさなければならないということはよく分る。しかし、いくら財政のたてなおしが重要であったとしても、このような重要な問題を議会を無視して専決しいきなり令書まで出してしまったということは黙視できない。事務的なミスであったとしても、これは全国的にも珍らしい例ではないかと思う。既に令書は配布ずみであるから、黙って納めてしまった市民もいるのに違いない。第六期まであるから、五、六の二期で相殺すると税務課長は答べんしているが、それの事務手続にせよ大へんな労力で、全くバカげたことをしたものだというほかはないが、それにしても問題なのは議会をないがしろにして行った専決と税率の値上げである。研究不十分であるというだけの問題ではなかろう。市長以下執行部の反省をのぞんでやまないが、保険税の値上げについては市民のみなさんも大きな関心をもって注目していなければなるまいと思う。(常磐市会議員 松本庫造)

健保条例など上提

きょうから常磐市会

常磐市定例市議会は二十八日午前九時からひらき開期を十月三日まで六日ときめ前回の臨時市議会で撤回した国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について二十七号議案として追加し全議案を一括上提磯野市長から提案説明の前に台風の被害が僅少であった旨報告があり審議に入った。提出議案次の通り

▽三十四年度追加更正予算▽同特別会計上水道事業費追加予算▽同特別会計国民健康保険事業勘定追加更正予算▽同特別会計国民健康保険直営診療所事業費追加更正予算▽同特別会計公益質屋事業費追加更正予算▽同特別会計磐崎財産区追加更正予算▽課設置条例の一部を改正する条例制定について▽福祉事務所設置条例の一部を改正する条例制定について▽保育所設置条例制定について▽国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について▽社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例制定について▽公民館条例の一部を改正する条例制定について▽教育事務の一部委託に関する規約制定について▽職員給与に関する条例の一部を改正する条例▽市長、助役収入役の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について▽消防職員の定数及び給与に関する条例の一部を改正する条例制定について▽教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例▽職員定数条例の一部を改正する条例▽市営住宅管理条例の一部を改正する条例▽財産の処分について▽起債および償還方法について▽市道路認定について▽県信用保証金に対する出資について▽公益質屋の貸付資金前渡について▽国民健康保険の保険給付のうち助産費および葬祭費を資金前渡することについて▽国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定についてなど。

あす社党執行委

社会党平支部では二十九日午後五時から国鉄平クラブで執行委員会を開き二十日の臨時総会後の事態収拾策について協議する。

三輪車、宣伝車と衝突

二十八日朝六時四十分ごろ平市中神谷地内で平市大町食肉商竹島健哉さん(三五)運転のオート三輪車が平市三丁目鈴藤三瓶幸男さん(二〇)運転の宣伝車を追い越そうとして接触、宣伝車はこれをさけようとして自転車できた同字矢対人夫木村弥一さん(三八)をはねとばし電柱をへし折った。木村さんは顔と右足に二週間の負傷、平署は竹島さん、三瓶さんを道行法違反業務上過失傷害で調べている。

夏井、小野商工会合併か

小野町夏井商工会(会田徳重会長)総会は二十九日午後一時から会長宅で会員八十人が集まり小野町商工会との合併について協議する。同商工会は昭和二十年旧夏井村当時発足、合併後も独自の立場で活発に運動をつづけてきたが小野町商工会との合併でさらに発展を望むため二十九日の総会で最終結論を出そうというもの。

社告

田村支社開設

御愛読ありがとうございます。このたび業務拡張にともない左記に田村支社を開設いたしました。よろしく御後援下さいますようお願い申し上げます。

田村支社 小野町仲町電二六一
支社長 野中清一
九月二十八日
いわき毎夕新聞社

平市議会 焦点は機構改革

平市九月定例市会は二十八日午前十時開会、会期を四日間ときめたあと諸橋市長の市政報告があり三十四年度の歳入、歳出追加更正予算一千九百四十一万三千三百五十六円など、三十六議案を一括上提、議案の説明ののち各委員会に附託して散会した。追加更生予算のうち主なものは役計費の百九十二万円増で市長が四千円増で六万九千円、助役三千円増で五万七千円、収入役三千円増で四万八千円の本給、土木費三百五十四万円、社会労働費二百三十七万円増となっている。なお今議会の焦点は機構改革問題でそれにともなうウバ捨人事といわれた高令者の勇退勧告と若返り刷新人事で総務部長制を廃止し市長公室を新設、商工、観光課を統合、水産、農務を農政課に統合、競輪課を事業課とするなど二室十三課制としてこれに伴い本庁と支所の人事入れかえを行い十二月二十日から新発足する旨説明があった。

女給をなぐる

四倉町新町土工熊倉則男(二五)は二十六日夜九時半ごろ平市田町バークレナイで女給の大和田千枝子さん(一九)にビールを注文、酒ぐせが悪いところから断わられたのにおこり、大和田さんをなぐって平署に捕った。

浮浪者がなぐる

新潟県生れ浮浪者笠原正男(三〇)は二十七日夜九時半ごろ平駅待合室で同市草野泉崎農高橋作太郎さん(五六)にいんねんをつけなぐり顔に全治一週間の傷を負わせ現行犯で平署へ。

神社の屋根はがす

平市中神谷自動車修理工下藤正一(二一)は二十六日夜八時ごろ同市草野泉崎の八幡神社の屋根銅板二十枚千六百円相当をはがし盗んだ疑いで同夜平署へ。

からっ風

▽子供というのは無責任である。子供を満足に使いこなせたら、それこそあらゆる意味の達人であろう。子供には生活に対する責任がない。大人のように明日食うメシがなくとも、かまったことではないのである。よく勤労少年などの表彰が行われるが、家計を助けるためとはいっても、実は生活に対する自覚などはもっていないので、いわば小遣かせぎに過ぎないのだ。だからいくら物心がついたとしても、目覚めた自我が社会化してない限り自己中心的であり、勝手気ままといってもいいのである▽誰が如何なる迷惑をこうむろうと、自分さえよければというような生活態度は大人の世界では非難される。ところが子供の世界では常にそうなので非難したところで始まらない。それは子供は天真らんまんであるという通行証があるからである▽女子と小人とは養いがたしと孔子はなげいたが、子供ほど困るものはないのだ。いくら正直な理くつをならべて説得してみたところで、三歩あるけばもうケロリと忘れてしまう。だましたりおだてたりしても抜目なくやらなければならないのだが、それのできないものはホトホト疲れてしまう▽子供の教育は大へんだというが、焼けているうちたたかないと、ほんとにとんでもないことになってしまうので、余程注意してチャンスをみているほかしようがあるまい。子供は無邪気だなどというのは、ウソである。

祝 田村支社開設 ◇ ビジネス準急開通 22日より

小野町役場
町長 小野泰臣
議長 小泉賢吉

小野町商工会
会長 緑川久作
外会員一同

小野町融団

うまい酒ふるさとの味
泉山
小野町 電話五番

郷土の銘酒
清川
小野町 電話四四番

酒のデパート
大和田酒店
小野町電話一〇五番

お祭りのお酒は
富屋酒店
小野町 電五八番

秋のニュースタイル
大和屋衣料店
小野町荒町本町電二二九

洋服・洋品の専門店
有限会社 まるよし
小野町横町電話六七番

小野地区酪農業協同組合
組合長 郡司静夫
外組合員一同

田村東南酪農業協同組合
組合長 草野和吉
外組合員一同

小野で少年球技大会

本社で優勝楯贈る

小野地区防犯協会、田村東部教育協会、小野署など主催の第九回少年親善球技大会は二十九日の朝八時半から小野新町中学校グラウンドに管内七校（新町、飯豊、夏井、浮金、滝根、牧野大越）が参加して開かれる種目は野球、バレー、ソフトボール卓球の四つ。同大会は戦後のあわただしさの中にあって傷つきやすい環境におかれた少年たちを犯罪からまもろうとする関係者の努力からはじめられたもので毎回大きな成果をあげているなお本社では卓球部門の優勝チーム男女にそれぞれ優勝タテを贈り栄誉をたたえることになった。

田村で身障者大会

第一回田村地方身体障害者福祉大会は十月十二日午前十時から小野町第一会館で石原自治庁長官を始め郡選出県会議員、郡内町村長同議長らを招き会員約五百名が出席して行なわれる。なおその席上三春町田辺氏の体験発表や百人にのぼる功労者の表彰式などがある。

青幹養成講座

第二回田村地方青年幹部養成講座は二十八日午前八時半から郡公連（矢吹文一郎会長）の主催で船引町小学校で行う。講師は三春公民館長渡辺利雄、船引公民館主事佐藤春男の両氏、午後一時からは参加者全員で青年団組織運営の現状と問題点について話合った。

横町裏側溝補修

小野町横町（区長吉田巳代馬氏）ではこのほど役場補助三千五百円、行政区五千円、三組五千円の計一万三千五百円の工費で同町裏通りメ本前の側溝約三十メートルを修理。第三隣組では全員労働奉仕をした。

農村向き学校給食研究

全国学校給食連合会と県教委主催の学校給食農村普及研究大会は二十八日午前十時から小名浜一小で浜通り地区の各市町村長議員、教育長、事務職員、校長担当教員などを集めて開き講習と農村向献立の試食会を行った。

けむり

白玉の　歯にしみとおる　秋の夜の　酒はしずかに　のむべかりけり　牧水

秋の夜ふけてしずかに杯を傾ける悦びをしみじみと歌った酒の詩人牧水にふさわしい歌です。暑いにつけ寒いにつけ喜びも悲しみも、先ず一杯が酒の常ですが、日本酒のシーズンはと云ったら、秋から冬にかけての季節でしょう。それは気候が適しているだけでなく前年の米の取入れ後に仕込んだ酒が、充分に熟成して酒倉を出て、新酒として出廻るのが秋だから、酒のうまい季節でもあるのです。俳句の方では新酒とか今年酒とかいうと秋をあらわす季語になっています。したがって新酒ですといって出されるといかにも鮮やかに秋を感じるのです。

一流会社の求人増える

炭界の不況による離職者が激増している反面、一般産業の求人はグンと好転し今まで縁故求人していた東芝トランジスター、東洋レーヨン、日清紡など一流会社の一般募集が目立ってきた主なものは次の通り（カッコ内は求人数）

日清紡（女5）東洋レーヨン（女多数）旭トリコット（女多数）富士紡（女多数）東芝トランジスター（女多数）東洋織維（女15）川奈ホテル（女5）東洋レーヨン（男多数）日本特殊鋼管（男多数）日本コンクリートブロック（男8）片倉製糸（女8）

正しい歯のみがき方講習会

県教委主催の「正しい歯のみがき方」講習会は次の日程場所で行う。

▽十月廿日四倉小、平一小、平二小▽二十一日、高坂小、綴小、内郷二中▽二十二日、湯本二小、湯本一中、磐崎中▽二十三日、勿来一小、勿来一中、川部中。

三春ベコのせり市

三春ベコとして関東、東北に広く知られている三春子牛の十月せり市は三春畜産農協主催で二十七日から三日間次の日程場所で行う。出場子牛は約四百頭

▽二十七日船引市場▽二十八日御館市場▽二十九日三春市場。

田村で中学駅伝

田村中体連主催の第一回中学駅伝競走は十七校百七十選手が集まり、十月十八日正午から小野ー三春間四十キロコースで行われる。優勝チームには田村教委所長から優勝旗が贈られ県大会に出場する。

乳幼児の健康相談

常磐市役所厚生課では乳幼児無料健康相談を五日から十五日まで毎日午前九時から午後四時まで旧市庁舎健診室で行う。

遺族会役員会

常磐市遺族会役員会は二十八日午後一時から市役所第三会議室でひらき慰霊祭挙行について協議した。

県青年文化祭終る

〃仕事にうたを、ふるさとに平和を〃をスローガンに農村の歌ごえ「第一県下青年文化交歓祭」は県連青、田村郡連青共催で十九日から田村郡三春町小学校講堂で開らかれた会場には県下青年団約三百名が参加、「青年ふくしまの歌」で幕を開けた。渡辺県連青会長のあいさつ、渡辺田村郡連青団長の歓迎の言葉大谷三春町教育長の来賓祝辞があって第一部民謡の発表にうつった。第二日の二十日は午前八時から平和友好祭参加代表報告につづいて棚倉青年団、オンチコーラスなどの歌ごえ発表があって午後一時などやかなうちに初の交歓祭を終った。

供米のトップ

皮籠石の蓬田さん

田村郡小野町大字皮籠石字寺脇五一農蓬田源吉さん（三八）は二十五日食糧事務所小野出張所管内で三十四年度産米売渡しの一番乗りを行った。品種は早稲の初錦で四俵検査の結果一等になった。

土木チーム優勝

小野町民野球

田村郡小野町公民館長杯をかけた町民野球大会は二十四日小雨のなかを新中、小野高の両グラウンドに九チームが参加熱戦を展開した結果土木チームが強豪仲町チームを九ー五で破り優勝した。

大越に火の見

田村郡大越町消防団第四分団の火の見やぐらはこのほど完成十月八日落成式をあげる。

校外補導会

小野町校外補導会は二十六日小野高で開き塩釜神社祭礼の補導について打合せた。

小野PTA連協で総会

小野町PTA連協は二十五日小野新町中で開き役員改選と高校進学について協議した新役員、

▽会長＝吉田岩雄（新中）副＝高橋悟山（飯中）根本宣明（夏井）

あすの運勢

★一月生　一見些細な事に意義あり何事も手を抜くな
★二月生　恋する相手に情熱の過剰あり。冷却法を案出せよ
★三月生　影をとらえて実体を逸するな目標を確認する事肝要
★四月生　対人関係の融和に欠け易い。友愛主義で円満を計れ
★五月生　飛躍もないが破たんもない平穏無事ささなかな幸福
★六月生　愛情の過剰あり。過ぎたるは及ばざるが如し
★七月生　諸事意の如く成らず足ぶみ状態なり時期を待て
★八月生　押しの一手、一にも二にも押せ但し誠実をもて
★九月生　成算なきところに成果なし放れ業を試みてもだめ
★十月生　みだりに付和雷同する事なく自分自身に忠実たれ
★十一月　経験は最良の教師但し授業料も高くつく事あり
★十二月生　思わぬ出費に迫られ易い財布のヒモを引き締めよ

今晩の映画

平市

▽聚楽館（二十八日まで）大海賊　虎ザメ作戦
▽ひかり座（二十八日まで）地獄の待合室　ジャングル・サガ
▽平館（二十九日まで）海流ここに男あり　手さぐりの青春
▽三夜東映（二十九日まで）謎の南蛮太鼓　娘の中の娘　神州天馬峡
▽平新東宝（二十九日まで）復しゅう秘文字峠
▽世画館（二十九日まで）川向うの白い道　鉄火牡丹
▽東映（二十九日まで）浪花の恋の物語　遺留品なし
▽東宝民劇（二十九日まで）暴れん坊森の石松　頑張れゴキゲン娘　青春を賭けろ

常磐市

▽湯本座（二十九日まで）潜水艦イー57降伏せず　私は勝負する　貸間あり
▽中劇（二十九日まで）男なら夢をみろ　女中大将　日本ロマンス旅行
▽常磐座（二十九日まで）江戸っ子判官とふり袖小僧　富士川の急襲　悪魔の最後
▽三函座（二十九日まで）ここに男あり　私の選んだ人　美貌に罪あり

小野町

▽第一会館（三十〜一日）世界を賭ける恋、紅顔の密使（二〜三日）代診日記、お嬢吉三（四〜六日）女中とユーレイ風小僧　世紀の決斗（七〜八日）妻の勲章、かわいい女、非情な銃弾
▽第二会館（一〜二日）紀の国や文左衛門、地獄の底までつき合うぜ。

バー　バッカス　三十日開店！

毎度有難う御座居ます　今度小野町第一会館ウラに移り三十日から開店致しますから従来通り宜しくお願い致します

うるわし　柔かなムード最高の飲心地　電　三〇二

神社幕　印絆天　神社旗　商店前掛　名入手拭　のれん
—名入一式—
染色の御用命はぜひ……
叶屋染工場　常磐市上関二三〇　電話二八七五

心のオアシス　美人バー　モナミ　湯本駅前

御婚礼のシーズン
1959年流行のデザイン
和洋家具の調度品なら
製造販売　御所脇家具店　常磐市三函　電122

結婚と謡曲
▽結婚シーズンを迎え定評ある温泉神社の神前で
▽祝謡。めでた謡講習会開始
喜多流教士　佐波古宮司

ゼブラの自転車　平代理店
福島県学校生活協同組合指定店………　貞治屋
平鍛治町 電3672

常に良い仕事をしたいと念願して居ります
アドバルーン・造型・看板
照都広告
平市堂根町カトリツク教会前電4981

塗装の御相談には
★建築塗装一般・室内洗滌及び塗装
★各種装飾塗装・プラスチック
施工迅速（御一報次第参上致します）
赤塚塗装店
平市五丁目　馬目染工場脇　電2484

旅館　四方喜屋
内郷市綴町　電三六五七（労災病院下車徒歩一分）

やきとり　ひ鯉
平市田町中央通り日光旅館トナリ電三六三三

そよ風の秋です………
憩いのひと時を……さわやかなルームで
明るい近代建築
落ちついた清潔な部屋
洗練された欧風料理
レストラン　パール
大小宴会・クラス会・パーテイ
御会談・御家族連れの御会食
講演会・ダンスパーテイなど
平市三田小路ＴＥＬ3388・5395・5581